

— 宮澤・レーン事件を繰り返させない —

レーン夫妻を語り継ぐ集い

日本では事件のことを語ることのなかったレーン夫妻。しかし吉田栄一氏は、ポーリン・レーンがアメリカで母校のニューズレターに日本での獄中生活体験を報告していることを発見しました（考える会学習資料 NO. 6 に翻訳とともに掲載）。

今回吉田栄一氏はハロルド・レーンについてもアメリカの資料を探し出し、ハバフォード大学を卒業後、クエーカーとして第一次大戦に良心的兵役拒否を貫きどう生きたのか、なぜ日本に来たのかを調査、さらにポーリン・レーンの家族と北大とのつながりについても調べ、新たな事実を見出しています。最新の研究の成果をお聞きします。

今回は、ビデオによる講演とオンラインによる質疑討論を行います。

(ビデオ講演とオンライン討論)

講演「ハロルド・レーンの良心的兵役拒否」 ～戦争から国際友好に向けた努力を～ 吉田栄一氏（盛岡市）

(講演終了後) 宮澤・レーン事件 80 周年 (2021 年)
をどう迎えるか—参加者で、取り組みについて意見交換を行います。

来る 2021 年は宮澤・レーン事件の 80 周年です。二度と戦争による悲劇を繰り返させないために私たちは何をすべきか。そのための取り組みを皆様と話し合い、ともに運動を前進させたいと思います。

日時: 2020 年 7 月 25 日(土)
13 時 30 分～16 時

会場: 市民ホール(カナモトホール)
2 階 第一会議室
(札幌市中央区大通西 1 丁目)



コロナ対策のため定員の約1/2の40名で実施します。参加は申し込み順になります。参加を希望される方は中原または奥井までメールまたは携帯或いは携帯のメッセージにご連絡ください。

主催 宮澤・レーン事件を考える会

共催 札幌北光教会

カトリック札幌地区正義と平和協議会

問い合わせ 連絡先 中原 nakahara.toyoshi@rouge.plala.or.jp 携帯 090-9510-0836
奥井 toyookui@jcom.home.ne.jp 携帯 090-1527-9009